

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	健康ライフコース	専攻	対象学年	2年
講義日	令和 7年 7月 11日(金)			
テーマ	色彩・薬と健康			
講 師	兵庫医科大学 薬学部 非常勤講師 石崎真紀子			
<p>講義内容</p> <p>色覚は、加齢や白内障によって、知らず知らずの間に変化し、年齢とともに日常生活での不便や不都合、危険が増えてきます。本講義では、服薬場面など医療の場面を中心に、日常生活の中での危険を回避する工夫をお話します。また、「色弱」など色覚の多様性に対する配慮など「共生社会の実現」のために実践する色のユニバーサルデザインについても言及します。</p> <p>○生活と色 色の機能的な働きや心理的な作用など、さまざまな役割について</p> <p>○加齢や白内障による色覚変化 80歳で100%罹患すると言われている白内障の見え方の特徴について</p> <p>○日常に潜む色彩の危険 色覚の変化に起因する日常の不便や危険、その対策について</p> <p>○日本の薬の色彩 国内で処方される薬剤の色の特徴と多様な色覚との関係、安全な服薬環境について</p> <p>○色弱の色覚特性 日本人の20人に一人と言われる「色弱」の見え方について</p> <p>○色のユニバーサルデザイン 色覚の多様性に配慮した「共生社会の実現」への取り組みについて</p>				
<p>講師からのメッセージ</p> <p>私たちは季節や時刻で変化する色彩を日々楽しみ、癒されています。また、色にはさまざまな機能があり、デザインや設計にも利用されています。一方で、科学技術の進歩のとともに豊富な色表現が可能となり、色が新たな障壁(バリア)になる時代が到来しました。誰しもが加齢とともに色覚が変化します。多様な色覚と身近な色について、改めて考えてみませんか。</p>				

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	健康ライフコース 専攻	対象学年	2年
講義日	令和 7年 6月 20日(午後)		
テーマ	防災意識を高める～日ごろの備え～		
講師	太田 敏一		
講義内容			
1.ねらい			
★日本で災害が多い理由はなぜなのかを理解し, 防災への覚悟を高める			
★災害への備えについて考えるためのヒントを学び, それにもとづき考え, 行動するための能力を身につける.			
2. 主な内容			
(1)日本に多い災害とその理由			
(2)地震における備えのポイント			
(3)豪雨災害における備えのポイント			
講師からのメッセージ			
自分のそして大切な家族の命と財産を守るために, 災害について知り, 行動するための学びとしてください.			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専 攻	健康ライフコース	対象学年	2年
講義日	令和 7 年 5 月 16 日(金)		
テーマ	実例・成年後見制度		
講 師	社会保険労務士・社会福祉士 山本勝之		
<p>講義内容</p> <p>高齢者や障害者の方のなかには、認知症や知的障害・精神障害などの要因で判断能力が低下することにより、ご自身で財産の管理や介護・福祉施設などの契約が行いにくくなる場合があります。</p> <p>このような場合、社会保障制度の一つに、ご本人に代わって財産管理などを行う成年後見制度があります。</p> <p>実際に成年後見人として職務を行い、また相談業務も行っている講師から、具体的な相談事例や制度の活用事例などを通じて、成年後見制度を理解していただくことが目的です。</p> <p>また、カレッジで学ばれておられる認知症、地域福祉、在宅医療、障害福祉などとも関連があります。</p> <p>神戸市では認知症の方が5万人おられ、高齢者10人のうち1人が認知症と推計され、今後とも人数が増える見込みがあります。</p> <p>ご家族や地域において後見制度を活用することで、住みなれた地域で末永く過ごすことができるよう、制度の解説、相談先、利用方法を学んでいただきます。講義では、成年後見制度を補完する制度についても解説をさせていただきます。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>学生の皆さんが成年後見制度の知識を得ることで、ご自身の家族やお住いの地域において、制度の利用が必要と思われる方やそのご家族にアドバイスをいただくことにより、助かることがあると思います。学ばれて社会に還元するという、シルバーカレッジの考えにつながっています。</p> <p>機会があれば今回の講義を活かしていただき、ご家族や地域で制度のことを広めていただいたり、相談窓口をご紹介していただければと思います。</p>			